

令和8年度 当初予算案の概要

2026 General Account Initial Budget Announcement Materials

御嵩町

目次

1. 当初予算の規模
2. 歳入予算の構成状況
3. 歳出予算の構成状況
4. 主要な施策について
5. その他資料

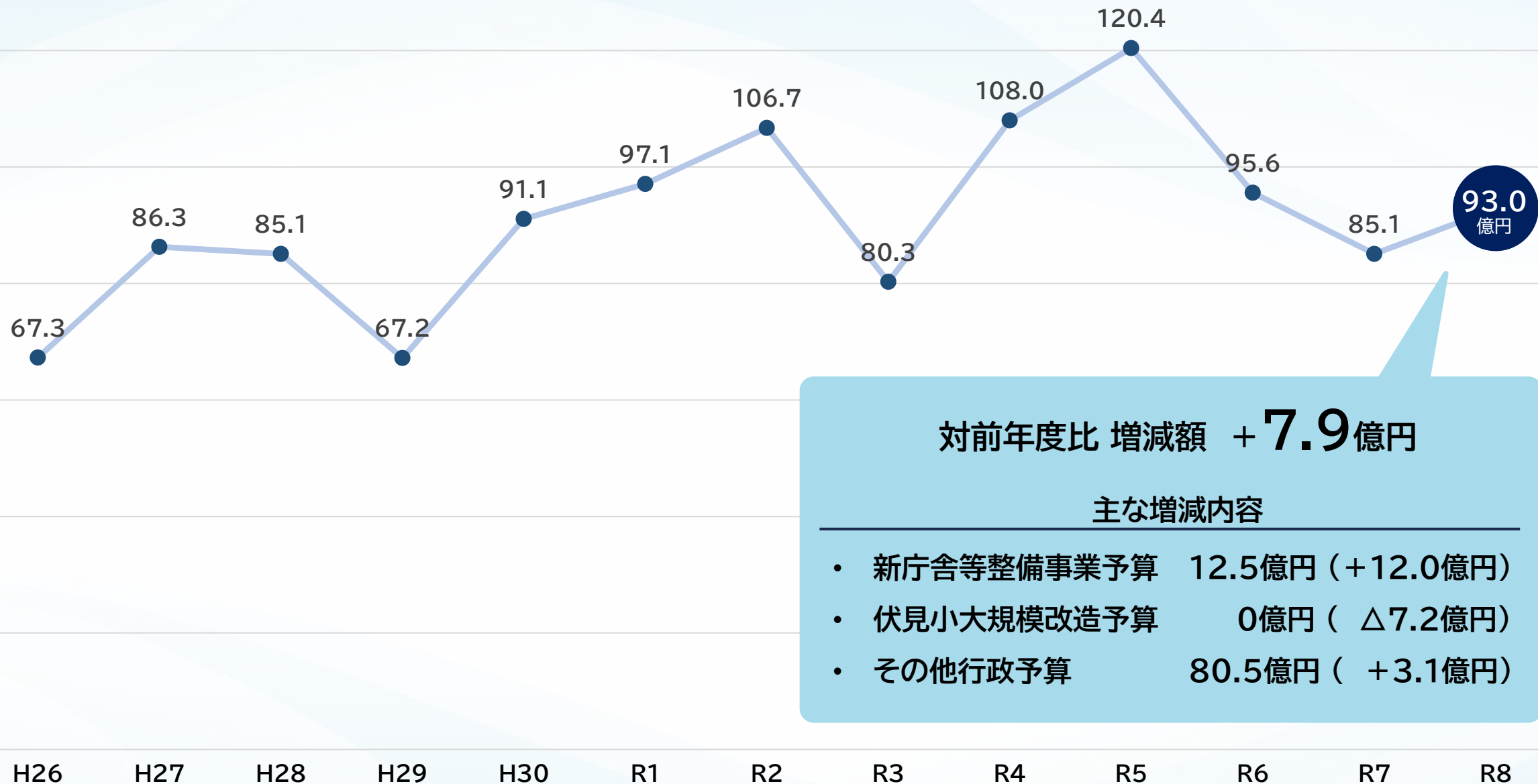
1. 当初予算の規模

当初予算の規模

令和8年度 一般会計予算… **92億9,600万円**(対前年度比+7億9,100万円、+9.3%)

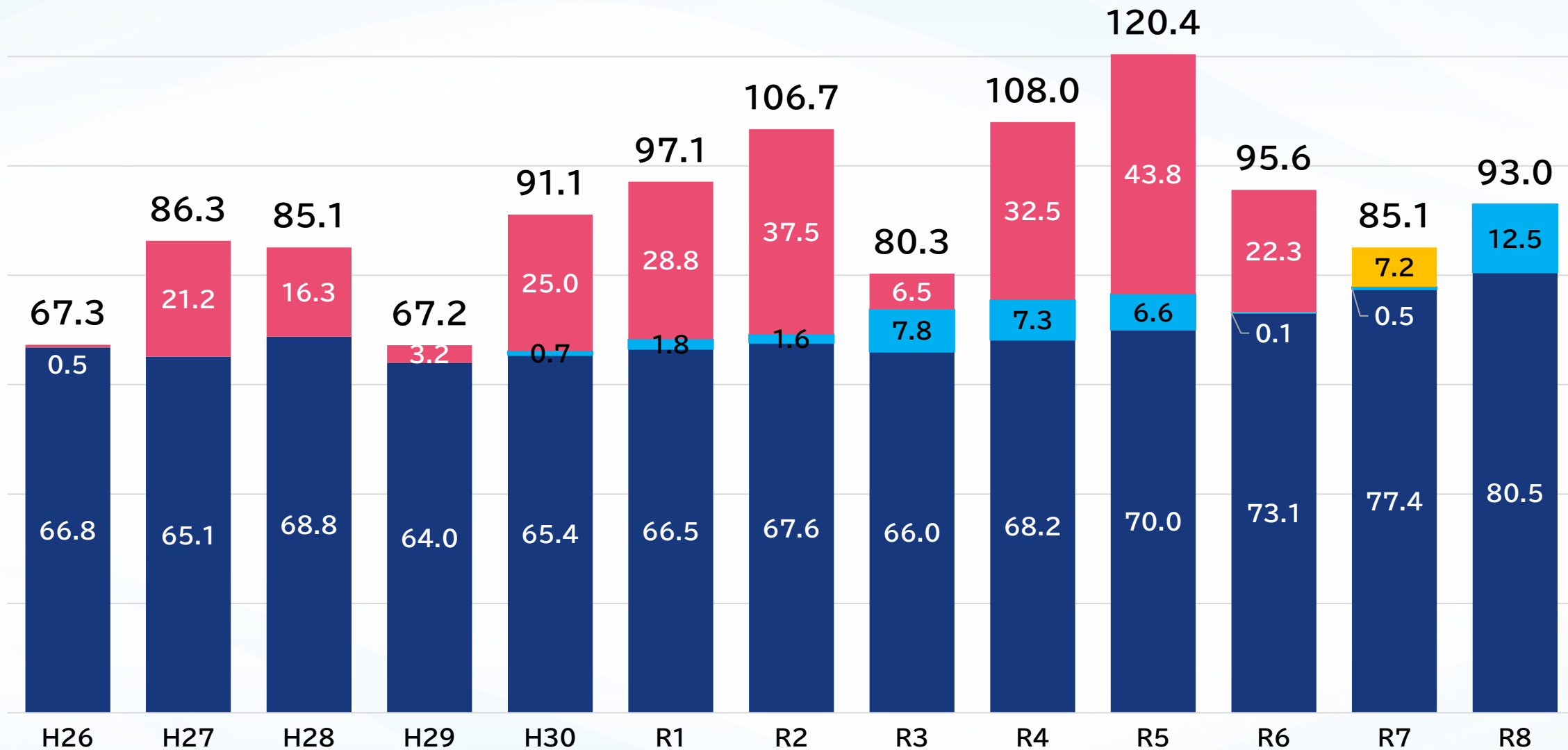
会計名	令和8年度	令和7年度	増減額	増減率(%)
一般会計	92億9,600万円	85億500万円	+7億9,100万円	+9.3
国民健康保険 特別会計	21億3,000万円	22億6,400万円	△1億3,400万円	△5.9
後期高齢者医療 特別会計	3億8,800万円	3億3,800万円	+5,000万円	+14.8
介護保険特別会計	19億7,000万円	19億9,000万円	△2,000万円	△1.0
水道事業会計	9億4,230万円	8億1,830万円	+1億2,400万円	+15.2
下水道事業会計	10億8,480万円	10億4,860万円	+3,620万円	+3.5
合計	158億1,110万円	149億6,390万円	+8億4,720万円	+5.7

当初予算の規模



当初予算の規模

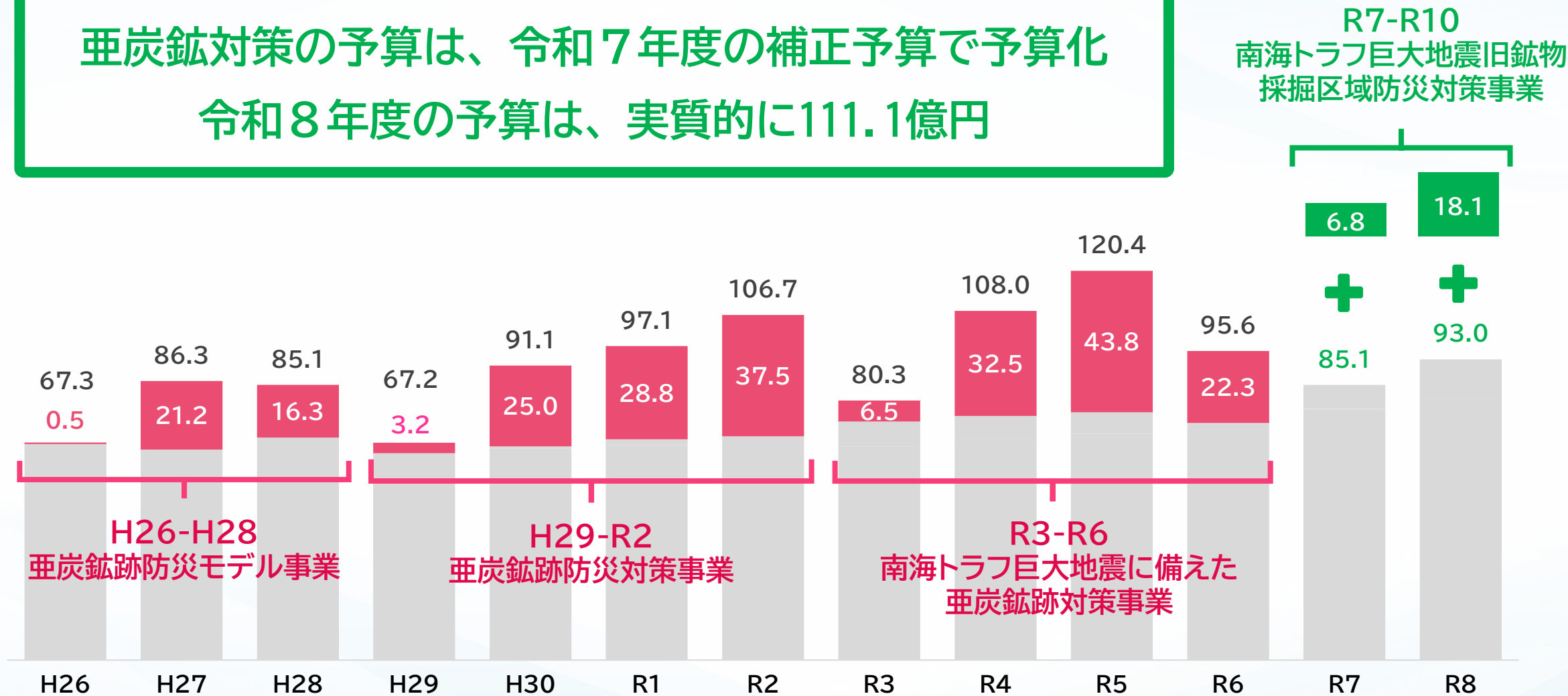
■ 亜炭鉱対策 ■ 新庁舎 ■ 伏見小 ■ その他行政経費



当初予算の規模

■ 亜炭鉱対策 ■ 新庁舎 ■ 伏見小 ■ その他行政経費

亜炭鉱対策の予算は、令和7年度の補正予算で予算化
 令和8年度の予算は、実質的に111.1億円



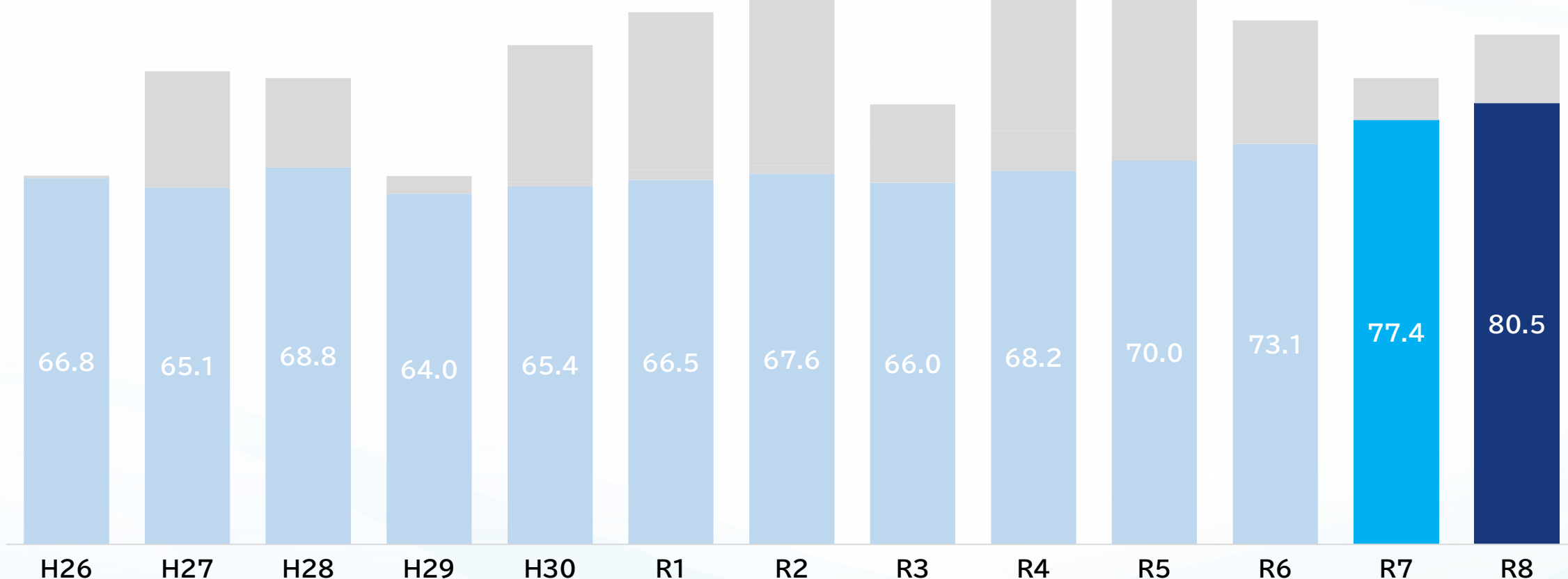
当初予算の規模

■ 亜炭鉱対策 ■ 新庁舎 ■ 伏見小 ■ その他行政経費

新庁舎等整備事業を除いた

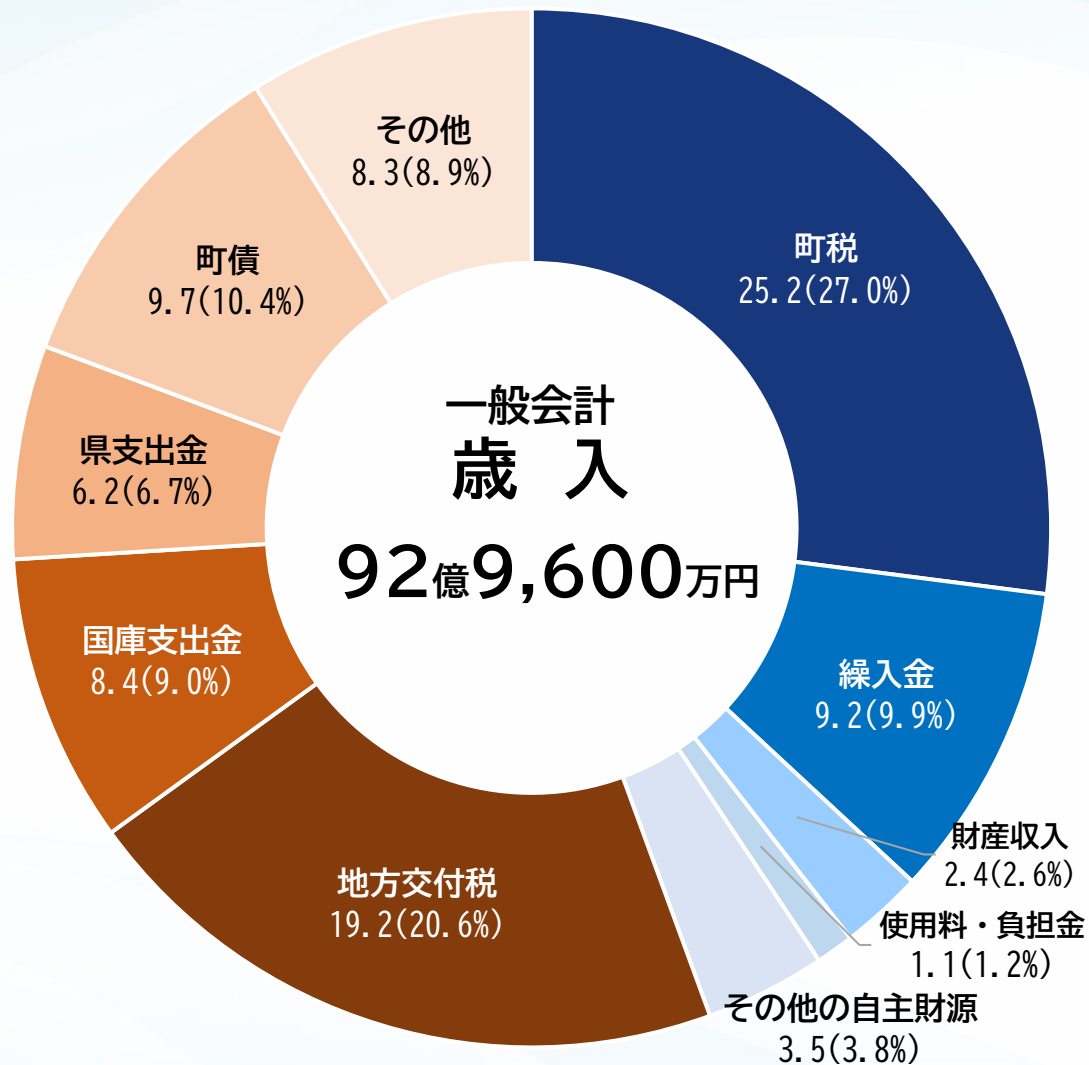
その他の行政経費は、**80.5億円**(対前年度比+3.1億円)となり、過去最大。

(人件費、扶助費、公債費の伸びによるもののほか、可茂消防御嵩分署移転事業費など)



2. 歳入予算の構成状況

歳入予算の構成状況



単位:億円

自主財源

町税…25億1,754万円(+517万円)

- ・町民税 10億4,285万円(+557万円)
- ・固定資産税 12億5,427万円(△222万円) など

繰入金…9億1,540万円(+4億4,852万円)

- ・財政調整基金繰入金…3億2,029万円(+5,221万円)
- ・庁舎整備基金繰入金…3億3,861万円(+3億2,921万円) など

その他収入…3億4,832万円は(△291万円)

- ・ふるさとみたけ応援寄附金 8,000万円(+2,000万円)
- ・学校給食費 4,250万円(△3,641万円)など

地方交付税…19億2,000万円(+2,000万円)

- ・普通交付税 17億8,000万円(+2,000万円)
- ・特別交付税 1億4,000万円(±0円)

依存財源

町債…9億6,780万円(+2億520万円)

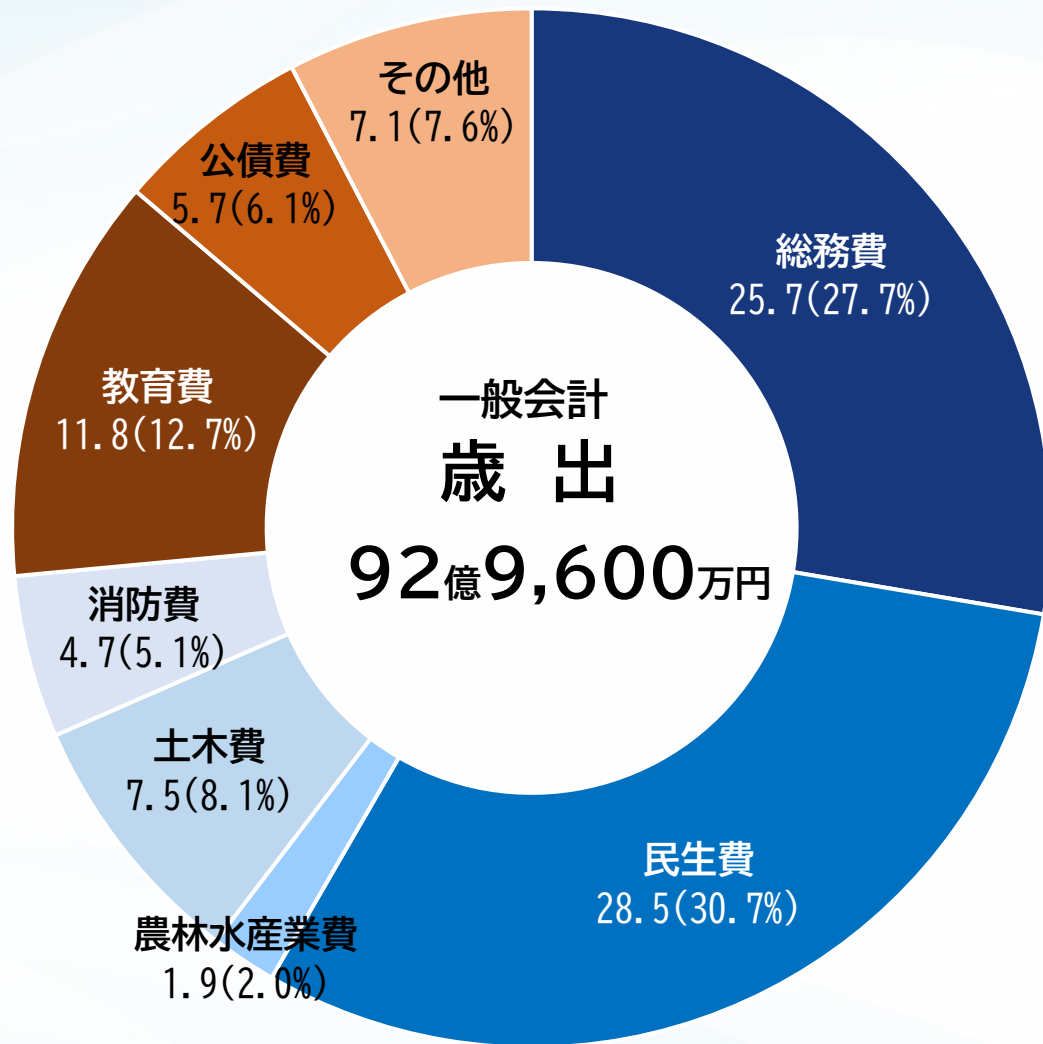
- ・庁舎整備事業債 7億1,550万円(+6億2,390万円)
- ・教育債 1億1,320万円(△4億7,700万円)

その他(譲与税等)…8億3,034万円(+1億4,512万円)

- ・消防施設移転用地負担金 1億16万円(皆増)
- ・地方消費税交付金 4億5,000万円(+2,500万円) など

3. 歳出予算の構成状況

歳出予算の構成状況



単位:億円

総務費…25億6,680万円(+11億9,326万円)
・新庁舎等整備事業費 12億5,165万円(+12億201万円)
・ふるさとみたけ応援基金積立金 8,300万円(+2,000万円)など

民生費…28億5,180万円(+7,736万円)
・重層的支援体制整備事業費 1,646万円(皆増)
・保育園運営等委託料 2億1,754万円(+2,442万円) など

土木費…7億4,808万円は(△8,192万円)
・道路・橋梁維持事業 1億4,918万円(△2,026万円)
・河川維持・排水改良事業 4,238万円(+3,238万円) など

消防費…4億7,161万円(+1億3,122万円)
・可茂消防御嵩分署移転用地造成事業 1億16万円(皆増)
・被災者支援システム導入事業 416万円(皆増) など

教育費…11億7,625万円(△6億5,118万円)
・通学バス車両購入費 1,050万円(皆増)
・伏見小学校大規模改造事業費 △7億2,423万円(皆減) など

公債費…5億7,257万円(+4,158万円)
・元金 5億2,261万円(+1,320万円) など

4. 主要な施策について



進

- あたりまえの安心を確保するため 亜炭鉱跡対策事業を着実に**前進**させます
- 新庁舎等整備事業の**進展**に向けて 必要な手続きを確実に実施します
- 丸ごとつながれる地域を目指して 相談支援体制を**進化**させます
- 人と自然が共生できる豊かな森づくりを**推進**します
- 歴史資産を磨き上げ 宿場町が再び動き出し **躍進**していく契機にします

町の主要事業の状況

1. 亜炭鉱跡対策事業

南海トラフ巨大地震旧鉱物採掘区域防災対策事業
(実質)令和7年度～令和10年度

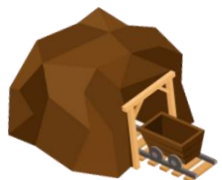
- ・対象 8計画地+前事業工事未実施2計画地
- ・対策予定面積 約60ヘクタール
- ・事業費総額 約80億円

R7

- ・地盤せい弱性調査 8計画地
 - ・防災工事 2計画地(1計画地完了)
- 事業費:約6億5千万円

R8

事業費 : 18億1,257万円



- ・地盤せい弱性調査 8計画地(継続)
 - ・防災工事 1計画地(継続)
- 地盤せい弱性調査完了計画地

2. 新庁舎等整備事業

R6

R6. 9月 位置条例 全会一致で可決

R7. 1月 DBO方式採用の決定

R7

R7. 7月 最優秀提案事業者を決定
第1回町民ワークショップ開催

R7.12月 大和リースGと事業契約締結
第2回町民ワークショップ開催
新庁舎基本設計に着手

R8

予算額 : 12億5,165万円



- ・仮設庁舎への機能移転
- ・新庁舎基本設計パブリックコメント
- ・新庁舎建設用地購入
- ・亜炭鉱跡充填・基盤造成工事
- ・新庁舎実施設計 など

6つの重点施策

① 子育て世帯への支援・少子化対策

- ・子育て世帯への経済的支援や子どもを産み育てたいまちへ

② 安全・安心な暮らしづくり

- ・社会インフラ等の長寿命化・強靱化
- ・健幸社会の実現 など

⑥ 行財政改革と地域DXの推進

- ・行政改革
- ・DX推進による行政サービスの向上

③ 環境保全・脱炭素社会の実現

- ・脱炭素の取組の推進
- ・環境資源の保全と活用

⑤ 関係人口の創出・地域の魅力向上

- ・みたけファンづくり
- ・ふるさと教育
- ・まちの魅力の発掘と磨き上げ
- ・町民としての誇り・愛着醸成

④ 地域コミュニティ・経済の活性化

- ・交流の創出
- ・事業活動支援



誰もが誇りを
持てる御嵩町づくり



1. 子育て世帯支援・少子化対策

小学校給食費完全無償化 (P17).....	6,597万円
放課後児童クラブ利用時間拡充 (P18).....	4,687万円
乳幼児等通園支援事業 (P19).....	122万円
子育て世帯訪問支援事業 (P19).....	26万円
地域クラブ支援事業.....	460万円
保育園の空調や遊具修繕、トイレ改修など保育園の環境改善.....	707万円
小学校・中学校の維持修繕、備品購入など学校環境の改善.....	1億2,690万円

国・県補助金と町財源で実現する 小学校給食費の完全無償化

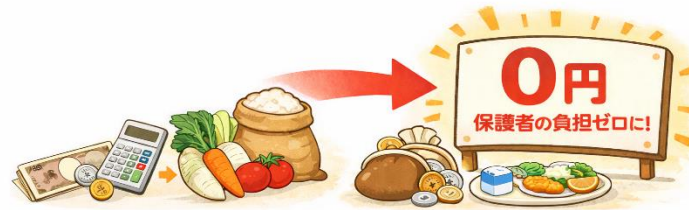
小学校給食費完全無償化

新規

6,597万円

令和8年度より、町内の小学校に通うすべての児童を対象に、学校給食費を完全無償化(保護者負担0円)とします。物価高騰が続くなか、子育て世帯の経済的負担軽減を図るとともに、児童に安全・安心な給食を安定的に提供するため、国・県の補助金を最大限に活用し、町独自の財源を組み合わせ実施します。

小学校の給食材料費
6,597万円



財源1 国・県の補助金活用 4,862万円

+

財源2 町一般財源 1,735万円

これらを組み合わせることで、
全ての小学校の給食費を
「完全無償化(0円)」とします。



放課後の居場所をもう少し長く 働く保護者を応援します

放課後児童クラブ利用制度拡充

拡充

4,687万円

放課後児童クラブをより利用しやすく、家庭の多様な働き方に対応した制度へと前進させるため、利用時間の延長、夏休み期間中だけの利用受付及び料金体系の見直しを一体的に実施し、利用環境の充実を図ります。

利用制度の拡充



- お迎えの時間に間に合うか心配・・・
- 夏休み期間中だけ使いたい・・・

- 利用時間を30分延長し、18時30分までにします。
- 夏休み期間中だけの利用受付を行います。



大規模改造後の伏見小学校児童クラブ

新しい料金体系

利用区分		利用料金	
		通常利用(18:00まで)	延長利用(18:30まで)
通年利用	平日	月額5,000円	月額6,500円
	平日及び土曜日	月額7,000円	月額8,500円
長期休暇利用 (夏休み期間中だけの利用)		10,000円	11,500円

【新しい料金体系で料金変更になる方】

- ① 18時30分までの30分延長を利用する方
- ② 土曜日を利用する方
- ③ 夏休み期間中だけを利用する方

★利用が平日だけで18時00分までの方の料金は変わりません。

子育て支援の充実

乳児等通園支援事業 (こども誰でも通園制度)

新規 122万円

保育園等に通っていない0歳6か月から満3歳未満までのこどもが、保護者の就労状況等に関わらず、1月あたり10時間まで通園できるようにすることで、こどもに様々な経験を積ませるとともに、保護者の育児に関する負担感の軽減を図ります。

こどもにとって

- ・年齢の近いこどもとの関わりや、家庭とは異なる経験、地域に出て家族以外の人と関わることで成長発達に資する機会が得られます
- ・こどもに対する関わりや遊びなどについて専門的な理解を持つ人がいる場での経験を通じて、ものや人への興味や関心が広がり、成長していくことができます

保護者にとって

- ・地域の様々な社会的資源(子育て支援等)につながる契機となり、様々な情報や人とのつながりが広がり、社会的資源を活用しやすくなります
- ・専門的な知識や技術を持つ人と関わることにより、孤立感、不安感の解消や、こどもと離れた時間を過ごすことで、育児に関する負担感の軽減につながります



子育て世帯訪問支援事業

新規 26万円

家事・子育て等に対して不安・負担を抱える子育て家庭や妊婦の家庭等を訪問支援員が訪問し、家事・育児の支援を行います。

【対象】

- 御嵩町にお住まいで、
- ・18歳までの子を養育する家庭※
 - ・妊婦のいる家庭
- のうち、本事業によるサポートが必要な家庭
(※18歳になる年の年度末まで利用可)

【内容】

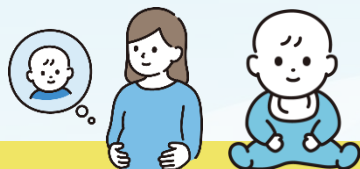
- 家事支援
食事の準備、掃除、洗濯、買い物の代行など
- 育児支援
育児のサポート、宿題の見守り、子育てに関する助言など

【利用料】

無料



子どもと子育て家族をみんなで支えるまち・安心して子育てができるまちを目指して ~主な施策一覧~



妊娠・出産・乳幼児期

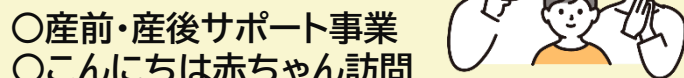
- 妊婦のための支援給付金 (妊娠時5万円+出産時5万円)
- こども誰でも通園制度 **新規** など



- おむつ用等ごみ袋の支給 **町独自** 2歳未満児対象に可燃ごみ袋を最大125枚給付 **拡充**



- 子育てサポートプラン
- プレママサークル
- がんばりママクッキング **町独自**
- 【こども家庭センター、児童館、ぼっぼかん、ことばの教室等での子育て支援】
- ひよこタイム、親子教室、家庭支援学級、えほんのひろば、療育 など



- 産前・産後サポート事業
- こんにちは赤ちゃん訪問
- ワイワイひろば **町独自** など

- ファミリー・サポート・センター事業(生後6か月~12歳) **町独自**



就学前期

- 3~5歳 保育料無償
- 幼稚園利用料の無償化
- 一時保育、障がい児保育、土曜保育、祝日保育、病児・病後児保育の実施
- 第2子以降保育料軽減 など



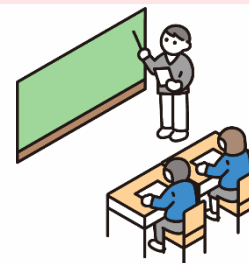
小・中学生期

- 小規模特認校制度(上之郷小) **町独自**
- 放課後児童クラブ(利用拡充) **拡充**
- 就学援助
- オアシス教室
- 校内教育支援センターの設置
- 補助教員の配置
- 通訳サポーターの配置
- 小学生給食費の無償化 **新規** など



高校生期

- 公立高校の授業料無償化
- 私立高校就学支援金
- 高校生等就学給付金
- 私立高校授業料軽減補助金
- 私立高校入学金軽減補助金
- 就学給付金
- ※所得に応じてや非課税世帯対象等制限あり
- 生活保護受給世帯進学等支援金 高校3年生に5万円



- 子育て世帯訪問支援事業 妊婦世帯~18歳(高校生年代まで) **新規**

- 医療費の無償化 無償対象0歳~18歳(高校生年代まで)

- 児童手当 3歳未満(第1・2子...1.5万円 第3子以降...3万円) 3歳以上(第1・2子...1万円 第3子以降...3万円)



2. 安全・安心な暮らしづくり

重層的支援体制整備事業 (P22).....	1,646万円
亜炭鉱跡対策事業 (P23).....	18億1,257万円
道路・橋梁・河川改修事業 (P23).....	1億9,156万円
消防団活動服更新事業 (P24).....	390万円
被災者支援システム構築運用事業 (P24).....	416万円

誰かの課題、一人ひとりが『我が事』に『丸ごと』つながれる地域を目指して 重層的支援体制整備事業

新規

1,646 万円

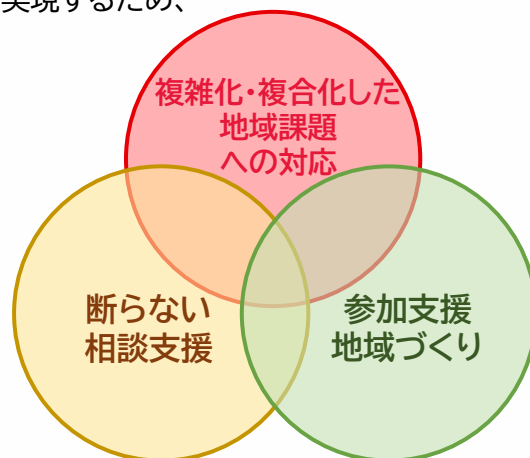
地域共生社会の実現に向けて

地域における多様な主体が分野を超えてつながり、一人ひとりの暮らし、生きがい、地域を共に創る「地域共生社会」構想を実現するため、

- ・ 複雑化・複合化した地域課題への対応
- ・ 断らない相談支援
- ・ 参加支援・地域づくり を、

『重層的支援体制整備事業』

によって、一体的に実施します。



たらい回しの防止

どの窓口でも、属性を問わず受け止め、つなぐ。



断らない相談

「制度の狭間」の悩みも、チームで解決策を模索。



伴走型支援 (アウトリーチ)

届かない声に対し、こちらから出向いてつながる。



オーダーメイドの 解決策

既存サービスがない場合でも、地域資源を組み合わせてプラン化。

複雑化・複合化した地域課題への対応

多機関協働事業

障がい、高齢、子ども、生活困窮など、様々な要素が複雑化・複合化した課題を抱える個別事案について、部署横断的な連携や課題の解きほぐしを行うための機関を設置・運営します。

断らない相談支援

包括的相談支援事業

地域包括支援センター、基幹相談支援センター、こども家庭センターなどの各分野の相談支援機関が連携して、複雑化・複合化した相談を受け止めます。

アウトリーチを通じた継続的支援事業

自ら支援を求めることが困難であるなどの理由で支援が行き届かない人に対し、継続的な信頼関係構築のため訪問等による支援を実施します。

参加支援・地域づくり

参加支援事業・地域づくり事業

社会との関わりが希薄になっている人に対し、社会参加に必要な様々な社会資源とのつながりをコーディネートすると共に、その受け皿となる地域資源の開拓や担い手同士の交流促進を実施します。

安全・安心な暮らし、未来へ継承 ハード・ソフト対策を着実に推進していきます

みたけ強靱力・防災力強化推進パッケージ

社会インフラの長寿命化・被害防止

(R7補正→R8繰越分)

亜炭鉱跡対策事業

継続 18億1,257万円

経済産業省所管「南海トラフ巨大地震旧鉱物採掘区域防災対策事業」により実施



R8年度
事業内容

- ・地盤せい弱性調査 … 1億2,170万円
- ・防災(充填)工事 … 16億9,047万円
- ・その他 … 40万円

道路・橋梁・河川改修事業

継続 1億9,156万円

緊急物資の輸送機能の確保や円滑な応急対策活動、災害の未然防止のため、道路・橋梁の長寿命化や耐震化、河川の整備を行います。

南山公園等維持管理事業

継続 2,443万円

南山公園及び一本松公園を適正に管理し、誰もが安全・安心・快適に利用していただける場の提供をします。

樹木環境支援事業

新規 200万円

南山公園等の樹木環境を整えていきます。



水道施設等耐震化事業

継続 5,400万円

災害時に拠点となる指定避難所の水道水を確保するため耐震化を進めます。

建物倒壊等による被害防止



町営住宅耐震診断事業 継続 360万円

将来的な町営住宅の集約化を検討するため、老朽化している板良住宅の安全性の確認を目的とし、耐震診断調査を行います。

町営住宅維持管理(解体工事含)事業 継続 1,096万円
町営住宅及び周辺環境を適正に整えていきます。

大規模盛土造成地調査事業 継続 665万円

大規模盛土造成地の安全性について、詳細な調査を行うべきかを判断するため、大規模盛土造成地の現地調査を行います。

町内の大規模盛土造成地
33か所のうち18か所を調査予定



木造住宅耐震診断・耐震補強工事補助事業 継続 309万円

旧基準木造住宅の無料耐震診断や補強工事への補助を行います。

消防力の強化と、大規模災害への備えを着実に進めます

消防・防災事業

消防力の強化

可茂消防御嵩分署移転事業 **継続** 1億157万円

地震に強い新しい可茂消防御嵩分署によって、より安心して消防、救急の対応ができるようになります。

また、役場新庁舎予定地の近接地への移転によって、災害時には密接な連携や情報交換が図られます。



大規模災害の発生に備えて

被災者支援システム構築運用事業 **新規** 416万円



災害発生時に行う住家被害認定調査や罹災証明書の発行等についてデジタル技術を活用します。

公的支援に必要な罹災証明書の発行までを迅速化し、被災者の早期生活再建を支援します。

消防団活動服更新事業 **新規** 390万円



動きやすく安全性と視認性の高い活動服に統一します。

災害時や火災の現場で迅速に活動でき、いざという時にも消防団員とすぐにわかり、町民の皆さんに寄り添った対応がしやすくなります。

災害時用非常食購入事業 **継続** 105万円

もしもの時に備えて、必要な保存用飲食料をあらかじめ備えます。

災害時に避難所などで町民の皆さんが安心して食事が取れるように定期的な点検、更新を行いながら、防災力向上につなげます。





3. 環境保全・脱炭素社会の実現

民有林整備意向調査事業 (P26).....	327万円
公共施設脱炭素化事業 (P27).....	910万円
一般廃棄物処理基本計画策定事業 (P28).....	821万円
ごみの出し方に関する多言語化事業 (P28).....	81万円
みたけ木育アプローチ (P29).....	256万円

住民の命と財産を守り、人と自然が共生できる豊かな森づくりを推進する 鳥獣害防止対策と森林整備事業

鳥獣害対策

鳥獣害防止対策事業

継続 796万円

イノシシなどによる農作物への被害軽減を図るため、有害鳥獣捕獲隊による捕獲活動への報償を増額するとともに電気柵などの設置、狩猟免許取得費用、檻など購入費用の一部を補助します。



緊急銃猟事業

新規 338万円



近年、全国的にクマの市街地出没事案が発生しています。本町では現時点で個体は確認されていないものの、万一人の生命又は身体に重大な危害を及ぼすおそれが生じた場合に即応できるよう、捕獲従事者への報償、必要装備品の整備などを行い、緊急銃猟制度を構築します。

森林整備

民有林整備意向調査事業

新規 327万円

森林経営管理法に基づく民有林の適正管理を推進するため、所有者不明や境界未確定等により管理が停滞している森林を対象に、国の地域林政アドバイザー制度を活用して森林所有者意向調査を行う準備として、ゾーニングマップを作成します。



危険木伐採補助金交付事業

継続 250万円

道路や住宅等への倒木被害を防止するため、森林の危険木を伐採する経費の一部を補助します。

●補助率: 3分の2 上限100万円



危険木伐採業務

新規 170万円

岐阜県の補助金を活用して、地域の安全を確保するため、危険木を伐採します。

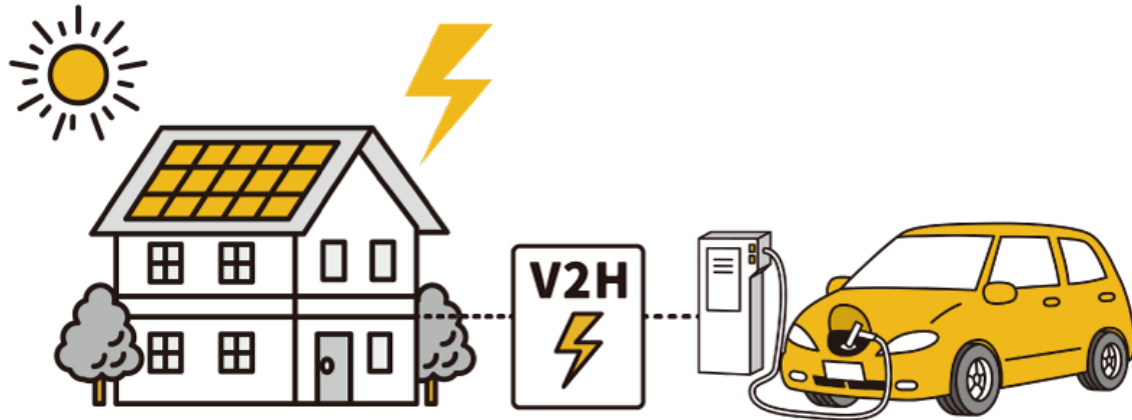
再生可能エネルギーの普及を促進することで地域脱炭素を推進します 脱炭素化社会の実現に向けて

家庭で電気を『つくり、貯める』仕組みの普及

再生可能エネルギー活用推進補助金 **継続** 320万円

太陽光発電、蓄電池、V2H充放電設備※の導入支援を通じて、家庭で電気を「つくり、貯める」仕組みを普及させ、脱炭素社会の実現と災害に強い自立分散型電源の確保を両立します。

また、「御嵩町太陽の恵みご近所支え合い登録」を通じて、災害時に電力を分け合い支え合える体制を整え、地域全体で安心・安全を守る「しなやかで強いまちづくり」を推進します。



※V2H充放電設備
電気自動車など大容量バッテリーに蓄えられた電気を家庭で活用するための設備やシステムのこと

公共施設の脱炭素化の推進

公共施設脱炭素化事業(LED照明導入) **新規** 910万円

脱炭素化の実現に向けた「温室効果ガス排出量の削減」及び高騰する電気料金に起因して増加している「電力コストの削減」を目的として、御嵩町が所有する公共施設の照明について、省エネルギーかつ長寿命のLED化を進めます。



従来：蛍光灯



エネルギー排出量・
CO2排出量が約69%削減
※環境省の試算例による



LED照明に更新

再生可能エネルギー比率100%の電気の調達 **継続**

御嵩町の公共施設からの温室効果ガス排出量の削減を図るとともに、再生可能エネルギーの導入を促し、クリーンなエネルギーへの転換に繋げるため、令和7年度から、町が所有するほぼ全ての公共施設で、「RE100 TECHNICAL CRITERIA」※の要件を満たす再生可能エネルギー100%電力を調達しています。

※再生可能エネルギー100%であることの世界的技术要件



「資源が循環するまち」の実現に向けて

一般廃棄物基本計画の策定・ごみの出し方の多言語化・リサイクルの推進

一般廃棄物基本計画の策定

一般廃棄物処理基本計画策定事業 **新規** 821万円

町における一般廃棄物の排出抑制や減量化、資源化、適正な処理等についての基本計画である、「一般廃棄物処理基本計画」を策定します。



ごみの出し方の多言語化

ごみの出し方に関する多言語化事業 **新規** 81万円

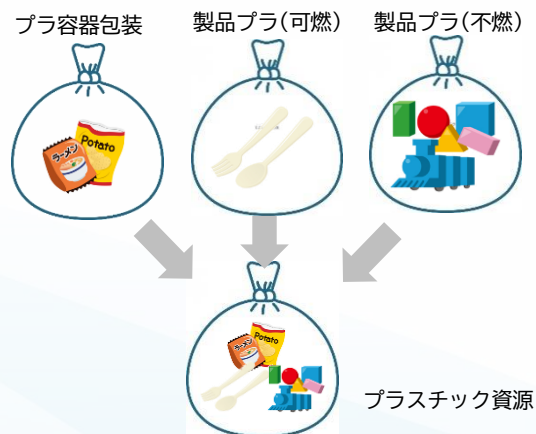


多文化共生社会の実現に向け、多様な国の方が安心して地域で暮らせるよう、ごみの出し方に関する情報の多言語化を進めます。

リサイクルの推進

プラスチック資源一括回収事業 **新規** 49万円

「プラスチック製容器包装」と「製品プラスチック」を「プラスチック資源」として一括回収を行うことで、分別を簡略化させ、町民サービスの向上やプラスチックの再商品化の更なる促進を図ります。



「ボトルtoボトル」水平リサイクル事業 **継続** 34万円



令和7年10月にサントリーグループ、(株)橋本と協定締結を行った、「ボトルtoボトル」水平リサイクルによるペットボトルリサイクルを推進します。

「みたけの自然」を次世代へつなぐ

地域資源を活用した誇りあるまちづくりに向けて

「木育」を通じたシビックプライド(郷土愛)の醸成

みたけ木育アプローチ

拡充 256万円

町が誇る豊富な山林資源を次世代へと引き継ぎ、誰もが「この町に住んで良かった」と誇りを持てるまちづくりを目指し、本町では「木育」の推進体制を強化します。カワゲラウオッチングや、植物・野鳥観察会、生木を削るグリーンウッドワーク講座等のほか、新たに「出張型講座」を開始します。

保育施設や「ふれあいいきいきサロン」、環境団体など、地域のコミュニティへ直接講師を派遣することで、多忙な現役世代や移動が困難な方々へも体験の機会を創出します。

あらゆる世代がライフステージに応じて木と触れ合うことで、豊かな森林環境を町のアイデンティティとして再認識し、シビックプライドを醸成、さらには、活動を支える「みたけ木育サポーター」の育成へとつなげていきます。



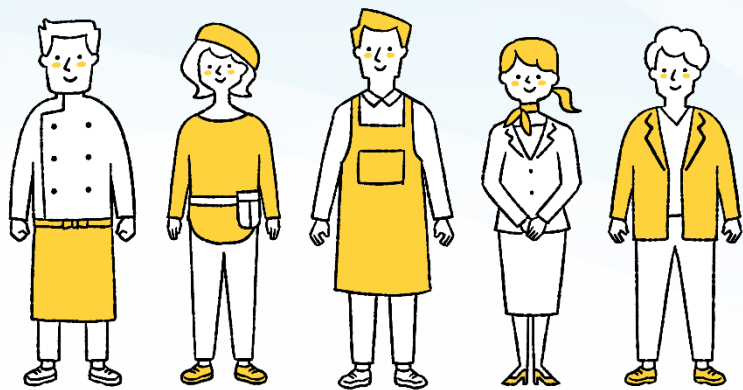
持続可能な地域づくり・豊かな自然環境保全の推進

環境保全地域活動スタートアップ支援事業

継続 30万円

町内の団体、法人が主体となって行う環境保全活動を促進するため、活動の立ち上げや準備経費に対して助成し、森づくり・川づくりの重要性について理解・関心を高め、豊かな自然を引き継いでいきます。





4. 地域コミュニティ・経済の活性化

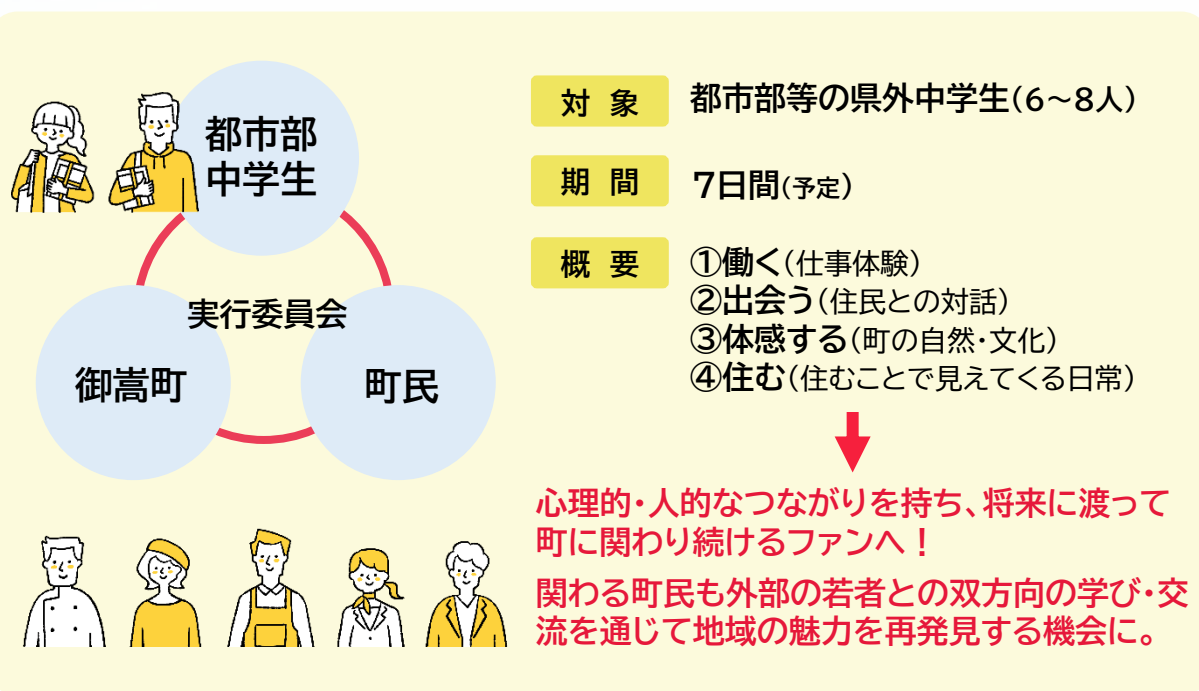
みたけ未来ファミリー滞在学習事業 (P31).....	200万円
みたけのえんがわ推進事業 (P31).....	60万円
自治会長スタートアップサロン (P32).....	21万円
多文化交流事業 (P32).....	32万円
ビジネスチャレンジサポート補助金.....	200万円
移住定住促進補助事業.....	363万円

地域の人、多様な資源がつながり、学びとなり、みたけのポテンシャルを咲かせます

みたけ未来ファミリー滞在学習事業・みたけのえんがわ推進事業

みたけ未来ファミリー滞在学習事業 **新規** 200万円

都市部等の県外中学生を対象とした滞在型の学習ツーリズムを実施。参加者を「地域の一人」として迎え、町内の大人との対話や仕事体験を通じて、関係性の濃い「関係・交流人口」の創出、地域への愛着と将来的な移住・定住への関心を育みます。



単なる観光・体験など一過性の関係ではなく、「また来たい・会いたい」と思える深い絆づくりを目指します

まちづくりネットワーク **みたけのえんがわ**推進事業 **新規** 60万円

住民同士の相互扶助、交流、学びの場を創出するネットワーク「みたけのえんがわ」を推進します。セミナーの開催など地域内外の先進事例や専門的な知見を学ぶ機会を創出します。



情報共有

地域イベント・活動情報・課題などを共有するプラットフォーム

学習機会

活動に関する情報やスキル向上のための講座・セミナーなどの開催

交流

交流会・ワークショップ住民・団体・企業等を結ぶ場の企画・開催



継続的な学びの場を創出することにより、住民が主体的に関わりあう「持続可能な地域」づくりを目指します

地域支援と活動補助でつなぐ絆

地域コミュニティの活性化を推進

自治会長のための 笑顔あふれるスタートアップサロン

自治会長スタートアップサロン **新規** 21万円

さまざまな自治会の事例を知り、知識と実践を結びつけることで、今後の自治会運営の方向性と基盤を築くことを目指します。

自治会長や自治会に関わる方を対象に、地域コミュニティや自治会の専門知識を持つ講師を招き、自治会長の役割や自治会の意義について理解を深めていただきます。

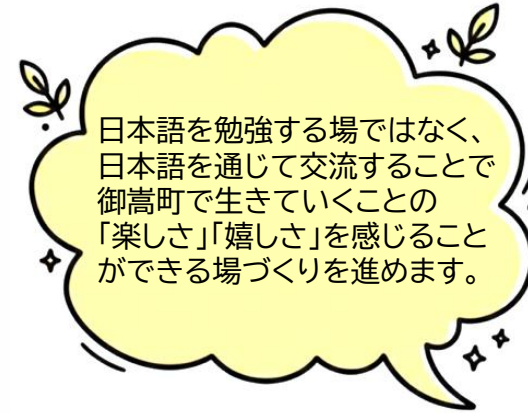
堅苦しい研修会という形式にとらわれず、参加者同士が気軽に交流し、意見交換ができるサロン形式で行います。



つながる言葉 広がる笑顔 地域の新しい仲間づくりへ

多文化交流事業 **新規** 32万円

人口減少社会における地域の新たな担い手確保や多文化交流を通じた町民の新たな生きがいづくりを進めるため、地域住民が国籍に関わらず交流できる場を創出します。



日本語を勉強する場ではなく、日本語を通じて交流することで御嵩町で生きていくことの「楽しさ」「嬉しさ」を感じることができる場づくりを進めます。





5. 関係人口の創出・地域の魅力向上

関係・交流人口創出推進事業 (P34).....	854万円
郷土愛醸成推進事業 (P34).....	525万円
宿場町リスタート事業 (P35).....	429万円
願興寺本堂修理等補助事業.....	660万円
重要文化財願興寺本堂修理工事記録誌作成事業.....	378万円

もっと身近に、もっと笑顔に。みんなで発見・発信するふるさとの魅力

関係人口創出・郷土愛（シビックプライド）醸成に関する事業

関係・交流人口創出推進事業

継続 854万円

町内ゴルフ場と連携したイベントや民間事業者・高校等との共創による特産品の開発・育成、モニターツアーなどを実施するほか、さらなる関係人口の創出に向けたファンクラブ運営を行い、持続的可能な地域づくりと地域経済の活性化を推進します。



※上記ロゴは令和7年度実施のもの
町内ゴルフ場との連携イベント



官民学連携による食と文化の
タウンプロモーション



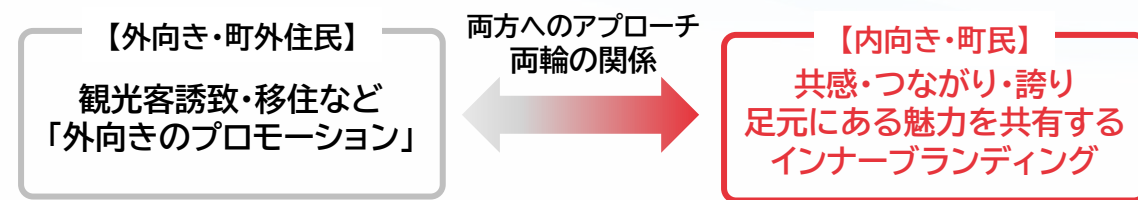
コンテンツ磨き上げのための
モニターツアー



ファンクラブ運営事業

郷土愛(シビックプライド)醸成推進事業 **新規** 525万円

町民自らが郷土に誇り・愛着を持ち、その「内なる熱」を外部の関係人口に伝えていくため、町のアイデンティティを表現するようなブランドロゴやステートメント(指針・宣言)を制作し、統一的な発信基盤を構築します。



R7 (手段) (何を) HOWの前にWHATの分析・価値ワードの検討

- 現状把握、アンケートの実施
- MITAKE-JUKU(勉強会)の開催
- 共創ワークショップの開催
- 御嵩町らしい核となる価値を言語化



R8 伝えていくための具体的な戦略・戦術=HOWへ

- 住民や学生などさまざまな世代が参加するワークショップの開催
- ブランドロゴやキャッチコピー、ステートメントなど、御嵩町らしさを伝えていく=ブランディング素材の作成

住民・民間・行政が協働・共創し、御嵩町の軸をカタチに

「いいものがある」のその先へ 点から面へと歴史資源をつなぎ、稼ぐ観光へ

みたけの歴史資源をさらに磨き上げ ～宿場町リスタート事業～

新規

429 万円

重要文化財願興寺本堂の完成を見据え、御嶽宿から細久手宿にかけて「空間活用・滞在価値・回遊性・人材育成」の4要素を連動させた一体的な観光社会実験を展開します。空き家や境内建物の利活用、電動自転車による周遊実証、ガイド養成を並行して行い、歴史資源を面で結ぶ「周遊滞在型観光」への転換を図るとともに、次代を担う人材育成と新たなビジネスチャンスを創出し、誇りと活気ある宿場町の再生を目指します。

空間
活用



御嶽宿内空き家活用 ワークショップ

御嶽宿内の空き家等を活用し、地域住民やまちづくり活動団体等が一体となって、様々なワークショップを開催することで、“共感”や“体験”から宿場町が再び動き出そうとする雰囲気醸成していきます。

滞在
価値



願興寺稲荷堂活用 ワークショップ

重要文化財願興寺本堂が令和9年3月に完成することを契機に、同寺の施設を有効に活用しながら賑わいを創出するため、境内の稲荷堂を活用したワークショップをおこなうことで、御嶽宿地域一体が動き出そうとしている雰囲気醸成していきます。

回遊性



御嶽宿～細久手宿宿場間 回遊実証(電動アシスト自転車)

当該区間は、魅力ある風景や史跡が点在するものの二次交通が乏しく、観光資源として活用することが現状では厳しい実情があるため、電動自転車を活用した新たな交通の可能性について実証実験をおこない、今後の施策へと繋げるための足掛かりとします。

人材
育成



「中山道を語る人」 養成講座(日本人旅行者向け)

願興寺本堂の完成、宿場町の賑わいリスタートにあたっては、その受け入れ態勢の整備が求められていることから、中山道や願興寺を語り、ガイドができる人材を育成するための養成講座を開催します。

新しい御嶽町の賑をカタチに



6. 行財政改革と地域DXの推進

未利用町有地有効活用事業 (P37).....	108万円
ふるさと納税支援業務 (P37).....	440万円
ドキュメントDX推進業務.....	684万円
複業人材活用事業.....	246万円

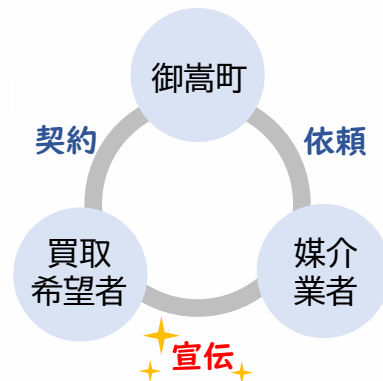
今ある資産を活用し、新たな価値を創出して「稼ぐ自治体」へ 持続可能な行財政基盤をつくるために

これまでは、政策総点検の取組を行い、無駄の排除を進めてきました。今後は、従来のコストカットだけでなく、民間のノウハウを活用し、「稼ぐ自治体」への転換を目指します。今ある資産を効果的に活用するとともに、新たな価値を生み出す種まきを行い、地域経済の底上げと、自治体収益の増加の好循環を生み出していきます。

既存の資産を活用して稼ぐ

未利用町有地有効活用事業 **新規** 108 万円

使用目的のなくなった公有地について、宅地建物取引団体と協定を締結し、民間事業者のネットワーク活用することによって、町有地を効果的に売却します。



ネーミングライツ等の活用 **拡充**

既存の公共施設について、ネーミングライツの活用を推進します。また、広報紙、公用車、その他の広告機会を周知することにより、民間事業者の広告機会を拡大するとともに、新たな財源の確保を図ります。

新たな価値を創り出して稼ぐ

ふるさと納税支援業務 **拡充** 440万円



新たな返礼品開拓や、返礼品等のプロモーション業務に、民間事業者のノウハウを活用します。成果報酬型の契約とすることに加え、複数年契約とすることで、長期的なスパンで効果の拡大を図ります。

ビジネスチャレンジサポート補助金 **継続** 200万円

地域経済の活性化と新たな産業の創出等を図ることを目的に、「特産品振興・開発支援」、「副業人材活用」、「創業・事業承継支援」のサポート事業を行います。

「持つだけの資産」を「収益化する資産」に!!
「価値の創出」を支援し「外部資金の獲得」へ!!



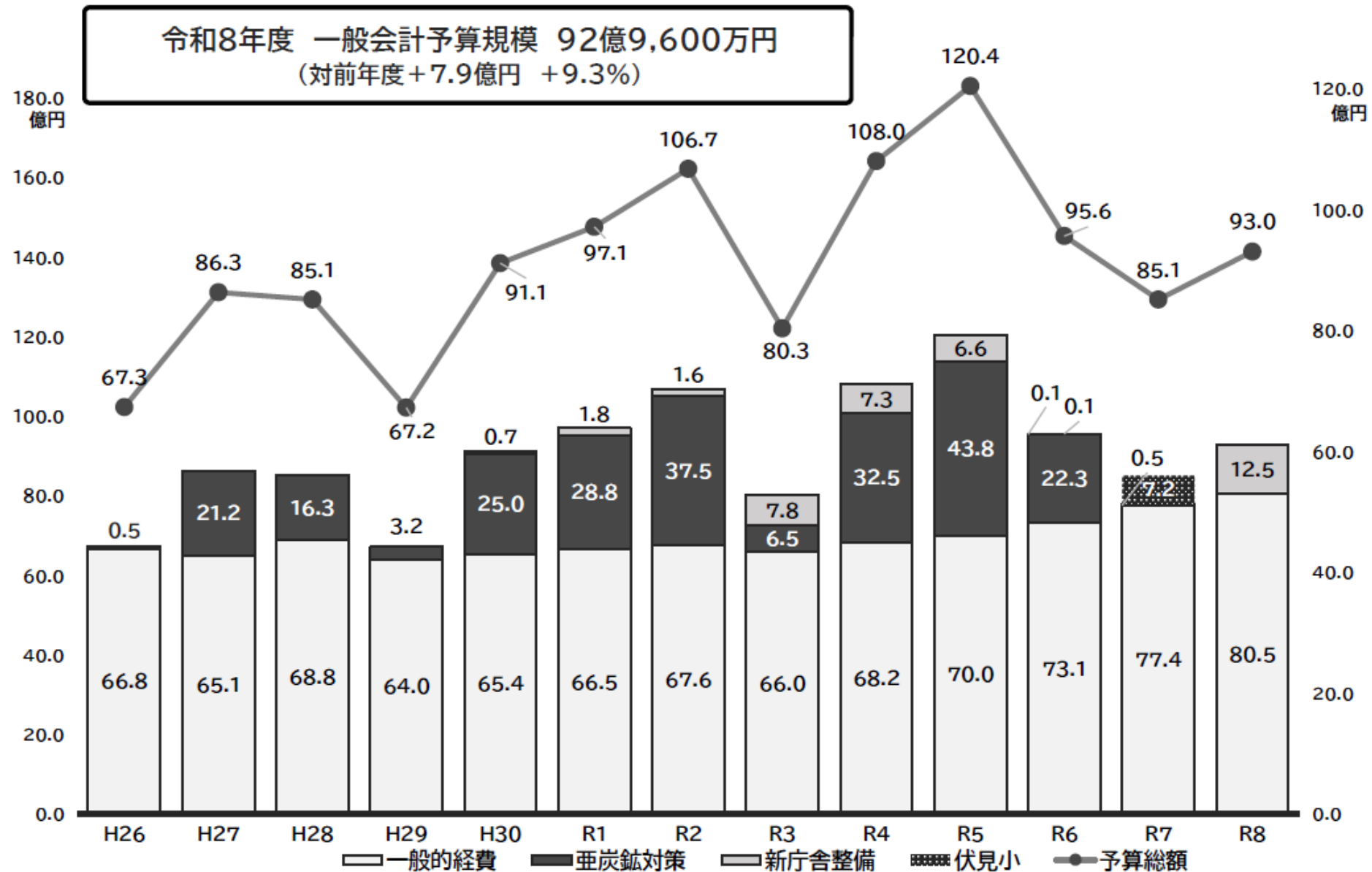
5. その他資料

令和8年度予算総括表

(単位:千円)

会 計 名	本 年 度	前 年 度	比 較	増減率(%)	
一 般 会 計	9,296,000	8,505,000	+ 791,000	9.3	
特 別 会 計	国民健康保険特別会計	2,130,000	2,264,000	▲ 134,000	▲ 5.9
	後期高齢者医療特別会計	388,000	338,000	+ 50,000	14.8
	介護保険特別会計	1,970,000	1,990,000	▲ 20,000	▲ 1.0
	計	4,488,000	4,592,000	▲ 104,000	▲ 2.3
水 道 事 業 会 計	942,300	818,300	+ 124,000	15.2	
下 水 道 事 業 会 計	1,084,800	1,048,600	+ 36,200	3.5	
総 計	15,811,100	14,963,900	+ 847,200	5.7	

1 一般会計 当初予算規模



2. 一般会計款別予算総括表

(単位 千円)

歳入(款)	8年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減	歳出(款)	8年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減
1 町税	2,517,540	2,512,366	5,174	1 議会費	78,404	83,582	▲ 5,178
2 地方譲与税	83,318	84,318	▲ 1,000	2 総務費	2,566,801	1,373,545	1,193,256
3 利子割交付金	1,700	1,000	700	3 民生費	2,851,796	2,774,433	77,363
4 配当割交付金	15,000	15,000	0	4 衛生費	562,123	500,533	61,590
5 株式等譲渡所得割交付金	20,000	17,000	3,000	5 労働費	305	294	11
6 法人事業税交付金	35,000	35,000	0	6 農林水産業費	194,222	181,720	12,502
7 地方消費税交付金	450,000	425,000	25,000	7 商工費	51,986	40,218	11,768
8 ゴルフ場利用税交付金	82,000	82,000	0	8 土木費	748,077	830,001	▲ 81,924
9 地方特例交付金	29,463	13,000	16,463	9 消防費	471,613	340,398	131,215
10 地方交付税	1,920,000	1,900,000	20,000	10 教育費	1,176,246	1,827,427	▲ 651,181
11 交通安全対策特別交付金	700	900	▲ 200	11 災害復旧費	16,840	16,840	0
12 分担金及び負担金	27,081	47,166	▲ 20,085	12 公債費	572,572	530,994	41,578
13 使用料及び手数料	79,156	81,927	▲ 2,771	13 諸支出金	15	15	0
14 国庫支出金	839,506	876,445	▲ 36,939	14 予備費	5,000	5,000	0
15 県支出金	617,937	613,895	4,042				
16 財産収入	235,837	210,183	25,654				
17 寄附金	83,050	63,050	20,000				
18 繰入金	915,396	466,880	448,516				
19 繰越金	130,000	130,000	0				
20 諸収入	245,516	155,270	90,246				
21 町債	967,800	762,600	205,200				
環境性能割交付金	0	12,000	▲ 12,000				
歳入合計	9,296,000	8,505,000	791,000				
				歳出合計	9,296,000	8,505,000	791,000

	R8当初	R7当初	増減
新庁舎関連	1,251,645	49,640	1,202,005
亜炭鉱関連	0	0	0
伏見小	0	724,226	▲ 724,226
その他一般	8,044,355	7,731,134	313,221
合計	9,296,000	8,505,000	791,000

3. 当初予算の概要

(1)歳入

(千円)

項 目	令和8年度当初予算額		令和7年度当初予算額		増減額	増減率
		構成比		構成比		
町 税	2,517,540	27.1%	2,512,366	29.5%	+ 5,174	+ 0.2%
地 方 譲 与 税 等	717,181	7.7%	685,218	8.1%	+ 31,963	+ 4.7%
地 方 交 付 税	1,920,000	20.7%	1,900,000	22.3%	+ 20,000	+ 1.1%
町 債	967,800	10.4%	762,600	9.0%	+ 205,200	+ 26.9%
国 県 支 出 金	1,457,443	15.7%	1,490,340	17.5%	▲ 32,897	▲ 2.2%
繰 入 金	915,396	9.8%	466,880	5.5%	+ 448,516	+ 96.1%
そ の 他 収 入	800,640	8.6%	687,596	8.1%	+ 113,044	+ 16.4%
合 計	9,296,000	100.0%	8,505,000	100.0%	+ 791,000	+ 9.3%

(2)経費(性質)別歳出

(千円)

項 目	令和8年度当初予算額		令和7年度当初予算額		増減額	増減率
		構成比		構成比		
人 件 費	1,748,124	18.8%	1,630,486	19.2%	+ 117,638	+ 7.2%
うち一般職給料	598,914	6.4%	545,247	6.4%	+ 53,667	+ 9.8%
うち会計年度任用職員 給料・報酬	260,991	2.8%	245,922	2.9%	+ 15,069	+ 6.1%
うち職員手当等	452,131	4.9%	414,467	4.9%	+ 37,664	+ 9.1%
公 債 費	572,572	6.2%	530,994	6.2%	+ 41,578	+ 7.8%
扶 助 費	1,489,508	16.0%	1,462,485	17.2%	+ 27,023	+ 1.8%
普 通 建 設 事 業 費	1,762,155	19.0%	1,179,200	13.9%	+ 582,955	+ 49.4%
そ の 他	3,723,641	40.1%	3,701,835	43.5%	+ 21,806	+ 0.6%
合 計	9,296,000	100.0%	8,505,000	100.0%	+ 791,000	+ 9.3%